

KOBEKKO MAGAZINE

★ NOVEMBER
1972 NO. 139

11★ 神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可
昭和47年11月1日印刷 通巻139号
昭和47年11月1日発行 毎月1回1日発行



R.KOISO

COLOSSEUM
LARO

The Classical Breeze

《熱えるクラシカルエレガンス》

婦人服飾 KOBE

ベニヤ

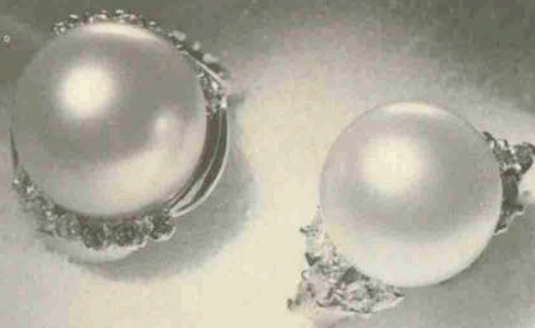
神戸/三宮センター街 391-5528/9 さんちかレディス・タウン 391-1204 三宮ニチイ2F 331-9825 大阪/梅田阪急三番街 372-8093 上本
町近鉄百貨店 3F 779-1231 ミナミ地下センター 213-6128 東京/日本橋東急百貨店1F 211-0511 モデル/稲田みはる カメラ/藤原保之 スペース/芦屋〈LARO〉

南の澄みきった海で生まれた

南洋真珠

神秘とロマンを秘めた

優雅な宝石です



—— 世界の宝石店 ——
MIKIMOTO

本店＝東京－銀座4丁目 TEL 535-4611

神戸＝三ノ宮－神戸国際会館 TEL 221-0062

大阪支店＝堂島－新大ビル TEL 341-0247

京都支店＝河原町蛸薬師上ル－BALビル TEL 241-2970

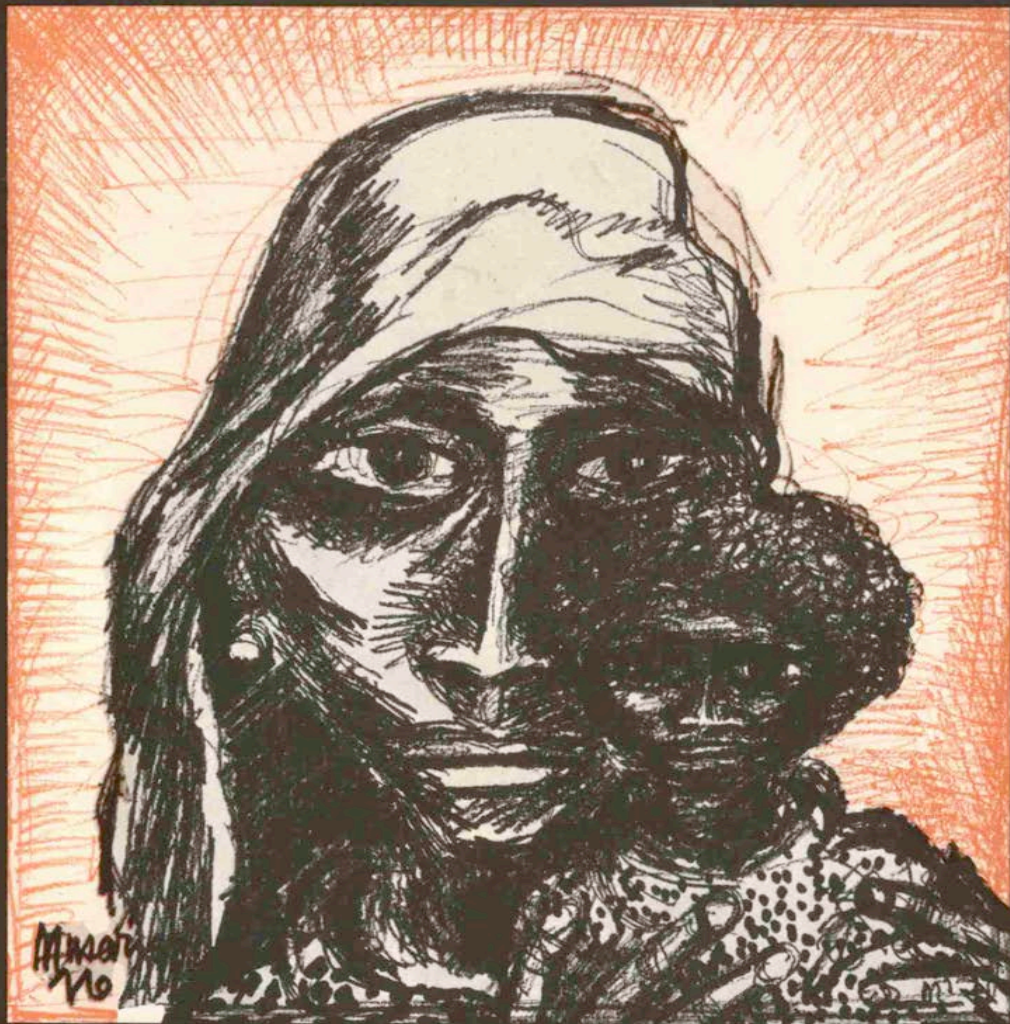
大阪＝高島屋・阪神・阪急・松坂屋



御木本真珠店©-1972

私は外へ出て見た〈29〉—— MAROC グルミンの母と子

ドイツ人が高価なキャンバーで来て居た
「ヒツピーは不潔だ」と云って顔をしかめた。
ヒツピーはキャンバーの中をのぞいて
(あゝもうおしまいだ)と云うしぐさをした
そんなモロッコで、私は何度も黒い聖母子に出会った。



(絵・文) 中西 勝

MASARU NAKANISHI

神戸っ子'72

フレッシュなタカラジェンヌ——近衛

杏

△宝塚歌劇団花組 カメラ・一ノ瀬元子

晩秋の陽光を浴びてしなやかな黒髪がキラリと光る。

フレッシュで若さあふれる近衛 杏さんは宝塚歌劇団花組のホープ。六甲の高羽小学校から鷹匠中学を卒業後、36年宝塚音楽学校に入学。38年4月、「花詩集」で初舞台を踏む。宝塚歌劇団で活躍した近衛真理は実姉で「お姉さんの舞台を小さい頃から見て入団した」というだけあって、ダンスが得意で小柄ながらダイナミックな動きをみせる。十一月三日～二十七日まで東京宝塚劇場で「浜千鳥」と「ポップ・ニュース」のショーに出演。海外での舞台経験もあり、今後の活躍が期待される。

六人きょうだいの末っ子で、趣味は旅行と、昨年から始めた油絵。灘区在住。

△写真・宝塚ファミリーランドにて△





TASAKI PEARLS

真珠をつけている
あなたは
精神の貴族です

品質で世界に築くタサキの信用

田崎真珠

- 本社
神戸市萐合区旗塚通6-9
Tel.231-3321
- さんプラザ店
神戸さんプラザビル・3F
Tel.391-4085
- パールファーム神戸
神戸市灘区六甲台町24
Tel.871-9289
- 大阪プラザ店
大阪ホテルプラザ内
Tel.458-2449
- 大阪心斎橋営業所
大阪市南区安堂寺橋通3-34
南大和ビル Tel.253-0165

カタログご希望の方は上記まで
ご連絡下さい

あなたの真珠はパールマークの
お店で 日本真珠小売店協会



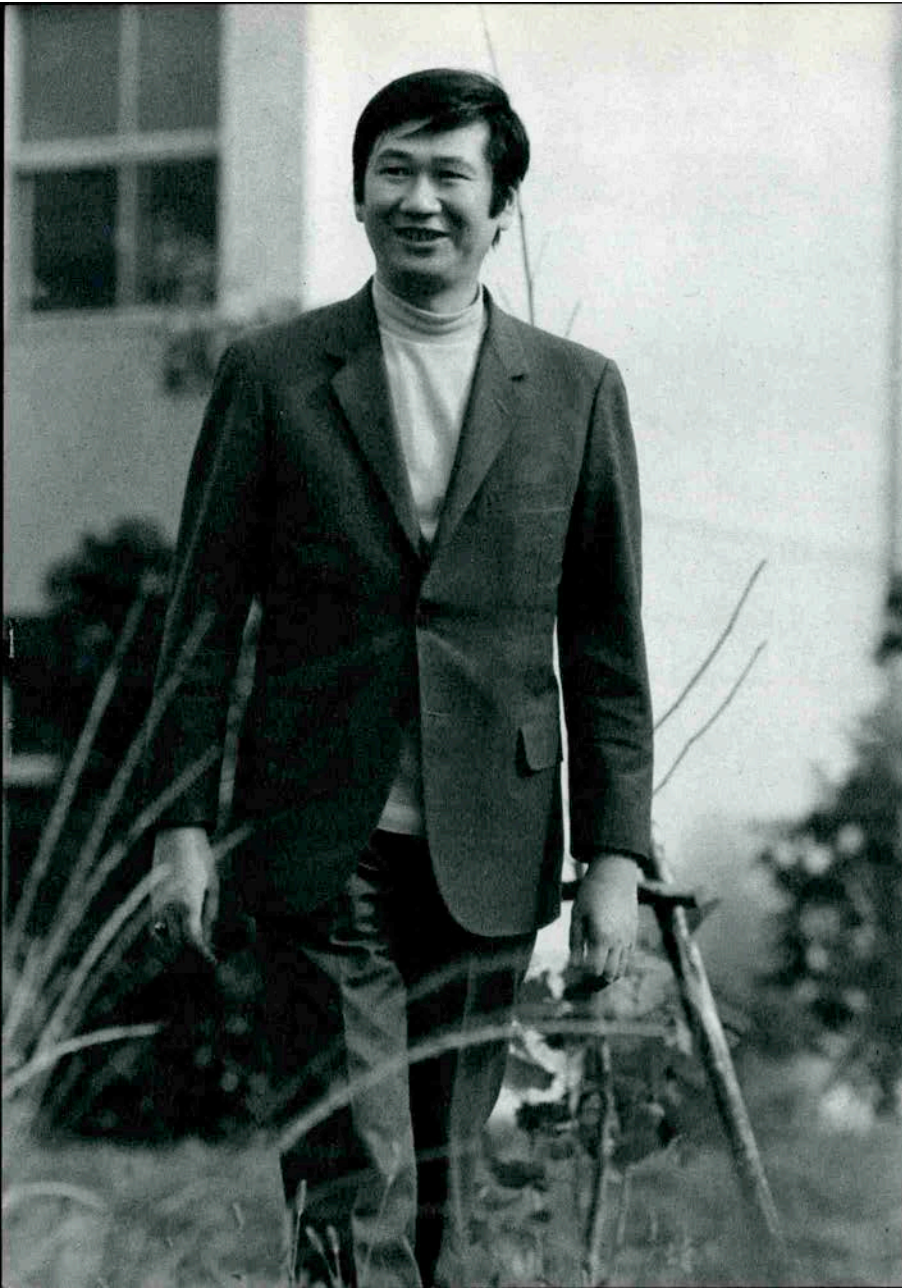
作家を目ざす

野口武彦

（神戸大学文学部助教授 カメラ・藤原保之

アメリカからフレッシュな神戸っ子が帰ってきた。

野口武彦。神戸大学文学部助教授。早稲田に六年、東大に六年在籍し、43年神戸大学へ。そして45年10月ハーバード大学に留学、二年間比較文学を研究しこの夏帰国。滞米中は暇をみてはアメリカの各都市を回り、文学者の眼でアメリカの社会を観察、「耳と舌で言葉を使うことによって今まで感じられなかったものが身近になった」のが今度の旅行の収穫という。帰国後は教壇に立ち、江戸文学を講義する傍ら雑誌に谷崎潤一郎論を連載している。もともと作家論は得意で、今までも三島由起夫論や大江健三郎論など多数の著書もあり、将来は作家志望という夢をもつ。おだやかな口調の中に未知のエネルギーが秘められているようだ。芦屋市在住。35才。



確信を持ってタジマの眼が選んだ

宝石の名品



白金台ダイヤ入り猫目石リング

.. 宝飾店
Tajima
タジマ

タジマでは、宝石の鑑定を無料でご相談に応じております
ので、お気軽にご利用ください。

定休日は月曜日です。

元町2・TEL 331-5761代表



★ある集い

さんら七人が、尾上菊之丞師、花柳楽庵師やお姐さん方のきびしい指導にこたえて、日頃の成果をお見せしようというもの。

お客さんも会費制でこの日は大サービス。

第一回は十人だったメンバーが、もはや止めたりクラブを出したりで、これ以上人数が減らないようにと伝統ある花隈のトリデを守るのに懸命だ。若い花隈のつぼみ達の「芸」に打ちこむ心意気に声援を送ろう。

★写真上は、つぼみ会。を終えて、こあいさつ／下は左より上段・花千代・菊野・いち菊・人己さん・下段、左より福若、鈴女、鈴乃さん

つぼみ会

花隈の柳の坂道を登って行くと、三味線と鉦の音にのせて「住吉踊り」の歌が聞こえてきた。料亭「いさ美」の二階座敷で開かれている、花隈の若手芸妓の勉強会「つぼみ会」で、七十人近いお客さんを集めて熱気のこもった踊りに拍手が湧いている。この会も三回目を迎えて常盤津を地方さんに「松島」「もやい船」「東都獅子」「民謡おもてやん・住吉踊り」を、人己さん、福若さん、いち菊さん、鈴女さん、鈴乃さん、花千代さん、菊野





Pearl Creation

いたづらっ娘のパール

小さな秋を
見つけたとき
小さなエクボも
見つけたの
いたづらっ娘の
お気に入り
ピンクのパール？
ブルーのパール？
いえいえ
ロングな ロングな
ホワイパール。

おしゃれをリードする……

 **金子真珠**

神戸店：神戸市東灘区住吉町堂ノ本1824

Tel <81> 2881~3

銀座店：ホテルレシフィック店・福岡店・長崎店



さんちかタウン七周年の夜明け

七周年を迎えたサンチカタウンでは、この秋多彩な催しがくりひろげられた。新谷琇紀氏の力作「ヘアルバ」の像が広場を飾り、フリー・マーケットが若

者の人気を呼び、また王子競技場では、活気あふれる運動会が澄みきった秋空の下で行なわれた。

● コウベスナップ

上 新谷琇紀氏作・アルバの像
右下 さんちか運動会風景・於王子競技場
左下 フリーマーケット風景・於さんちか広場



★異国趣味神戸 エキゾチスムコウベ 〈11月〉

舞子・六角堂

文・小山牧子

舞子の浜の点景となっている呉錦堂にゆかりの六角堂は、すでにエキゾチックなムードを失っているように思えてならない。海からの眺めはいざ知らず、大型、小型、さまざまな自動車 がたえまなく疾走する国道ぞいに、汚染の海を背景に建つこの往年の中国人大富豪の館は、あたりの荒廃した風物にふさわしい哀愁の表情をもち、それはまさに街道筋にとり残された廃寺といった最も日本的な雰囲気と周囲と調和している。この館が、かつて移情閣と呼ばれ、中国の革命家で亡命中だった孫文を迎え、政治、経済界の要人をもてなす舞台ともなった栄光の日々を忘れ果てたかのように――。

が、六角堂の窓から見る夜の海は、いまでも美しい。実際には八角形に造られ、そのために八つの異った風景に接することができる館の窓の一つを開くと、眼前に漆黒の瀬戸の海が広がっていて、そのむこうは淡路島である。濡れたように黒くつややかな島は、まるでイブニング・ドレスを広げたようで、そのすそにむらがる灯の帯は、一つひとつルビー、サファイア、エメラルドなど、宝石の豪華な輝きを私達に連想させ快楽の夜の訪れを告げてくれるのである。



秋の陽あびる舞子の浜の異人館

くれなずむ舞子の松に六角堂

カメラ／藤原保之

西ドイツの旅10 <リュウベック>



ネクタイの

元町バザー

神戸元町1丁目 TEL331-1401・7031

東京  **東急** 百貨店

渋谷本店／日本橋店

■にしむらとエトランゼへ11

F・A・セレスさんへホリビア領事へ

わたしはホットなココロのひと好き

にしむらのコーヒーもベリー・ホットね！



宮水COFFEEの

にしむら 珈琲店

中山手本店<中山手1丁目電停前>221-1872 午前8時30分-午後11時
石屋川店<阪神石屋川駅浜側>841-0763 午前8時-午後10時
センター街店<三宮センター街>391-0669 午前10時-午後10時

Thoughtful Gentleman

着やすさと
渋さを好む

中村 益啓 (ナカムラ 産婦人科)

ビーナスブリッジから見る秋のK
OBEはさわやか。マーキュリー
クーラーを馳ってのぼったこの風
景に、グレイのチェック・トレンチ
コートが渋くマッチする長身の中
村先生だ。

「結婚していろいろ家内がみたてで
くれたりするものですから、おし
ゃれに興味を持つようになりまし
たね。でも仕事からあまり派手な
にはできないし、シックになります
よ。ウネの紳士服は仕立てが着や
すくて何より」と語る。

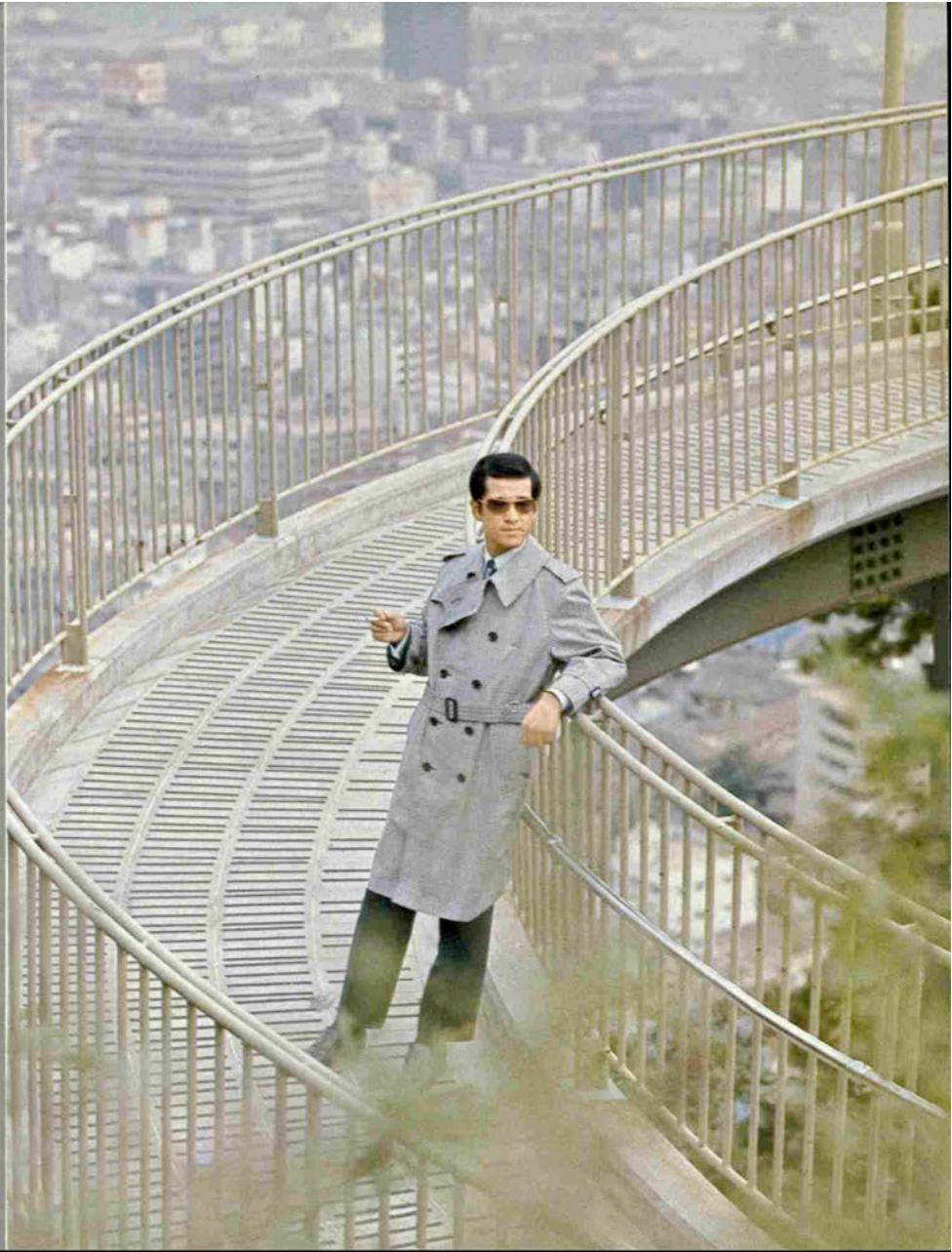
カメラ 藤原 保之

世界のオシャレをおとどける

ウネ

神戸元町1丁目 TEL 331-3112

東急百貨店 渋谷店・日本橋店

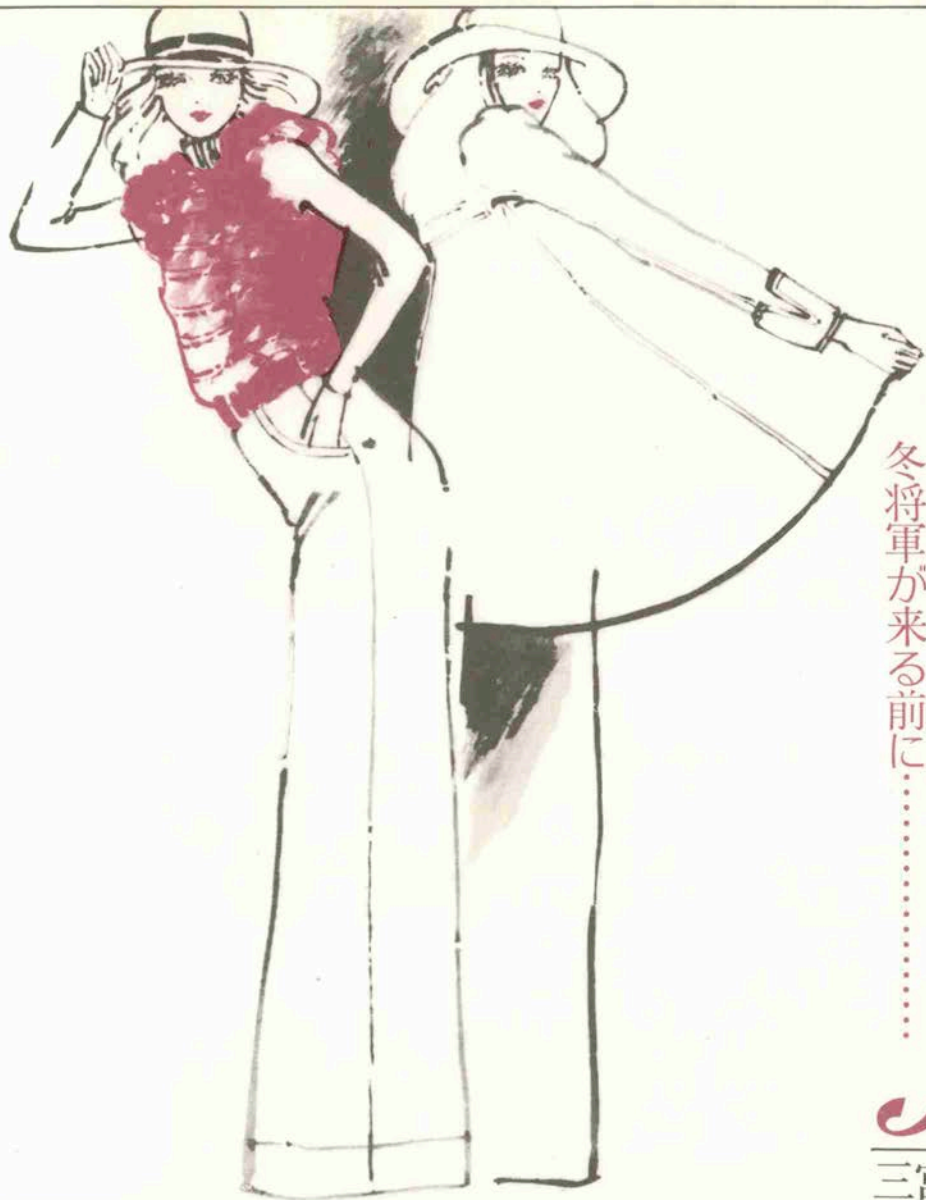


これは神戸を愛する人々の雑誌です。
あなたにくらしに美しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の手帖です

11月号目次

1	表紙／小磯良平（部分）
4	50000 OROSO／私は外へ出て見た（29）中西 勝
5	神戸っ子72／近衛 杏・野口武彦
9	ある集い／つばみ金
11	コウベスナツ／さんちかタウン7周年
12	異国情緒神戸の
19	私の意見／松井高男
21	随想三題／松本みつる・安田章生・野崎謙治
24	ある集いそのあと／つばみ金
26	れんさい随想／古林喜実
30	随想／乾田 明
33	随想／井上 俊
37	神戸っ子対談／佐谷弘・柏井健一
39	経済ボクワットジャナル
42	技術ジャナル／諸岡博哉
44	神戸のアーバンデザイン・モダンリビング／チームリ・R
47	神戸遊戯誌（110）柔道／青木重雄
50	世界の福祉施設ルポ（20）／橋本 明
54	特集・街のおしやべり
57	動物園飼育日記（78）亀井一成
60	詩のあるアングル／中村 隆
64	池24時／菊井隆隆・カメラ／藤原保之
68	北神戸を行く／名塩紙・黒部 亨
78	海と陸とシルクロードを行く／三杉隆敏
80	定長30歳（11）／淀川長治
122	コラージュコミックス／岡田 洋
124	文休百書⑤／堀川 薫
129	風俗平入門／鈴木孝司
130	金街師の墓／福岡隆年
132	Green Apple's Page
133	びっといん
134	神戸百貨店たより
137	ボクワットジャナル／花時計
142	連載小説・異人館物語／小山牧子 え・石原春生
146	連載小説・曲線ハイウェイ／武田繁太郎 え・横塚 聖
150	おききさる／カメラ・一ノ瀬 正十
152	海・船・港／アルカディア号をたずねて
162	カット／岡田 洋 カメラ／木田之蔵・藤原保之・植田茂久





冬将軍が来る前に.....

東京・ギンザ

San-ai | 三愛

三宮店 センター街さんプラザビル2・3F
AM11:00~PM8:00 ☎391-6861